

## オマーン投資フォーラム IN 東京

10月23日(木)～24日(金)、中東協力センターは、オマーン投資輸出庁 Ithraa (イスラ)、駐日オマーン大使館との共催により、「オマーン投資フォーラム IN 東京」を、ホテルオークラ東京で開催しました。これは、2014年1月安倍総理オマーン訪問時の共同声明に謳われたもので、オマーンから農林漁業省次官を団長とするオマーン主要機関・企業30名を迎えて開催されました。

当センター・後援機関のネットワークによる広報等により、広汎な日本企業等から参加者が得られ、最終的にはフォーラム参加人数は、約270名に上りました。その理由として、本フォーラムが、対オマーン投資に関心を持つ日本人ビジネスマンの潜在的ニーズに応えたものだったことが挙げられます。

初日のフォーラムでは、日本・オマーン双方から、オマーン投資の魅力に関する多くのプレゼンテーションが行われました。フォーラム最後には、活発な質疑応答が行われ、本フォーラムは大変盛況でした。

フォーラムでは、山際大志郎 経済産業副大臣に、また、レセプションでは、西村康稔 内閣府副大臣、伊藤忠彦衆議院議員といった日本・オマーン友好議員連盟議員による来賓挨拶が行われました。経済産業省、外務省等に後援いただき、政官民一体となったフォーラムが開催されました。

2日目には、日本企業と、オマーン機関・企業による B to B ミーティングが開催され、多数の個別面談が行われました。また、ポストツアーとして、東芝未来科学館、住友電気工業株式会社 横浜製作所等の Site Visits を実施しました。

本フォーラムでは、アンケートを実施しましたが、「本フォーラムが有益だったかどうか」に関して、高い評価が得られました。また、「オマーンについての諸情報の把握理解の絶好の機会となった」等、肯定的なコメントを数多くいただきました。

本フォーラムが、日本からオマーンへの投資促進の契機となることを期待しています。

### 【オマーン投資フォーラム IN 東京 概要】

1. 開催日 2014年10月23日(木)～24日(金)
2. 場 所 ホテルオークラ東京
3. 主 催 一般財団法人 中東協力センター  
オマーン投資輸出庁 Ithraa  
駐日オマーン大使館
4. 後 援 経済産業省、外務省、JETRO  
国際連合工業開発機関 東京投資・技術移転促進事務所 (UNIDO ITPO Tokyo)  
一般社団法人 日本・オマーン協会、日本オマーンクラブ

5. プログラム

<2014年10月23日(木)>

会場：アスコットホール

(1) VIP ミーティング 於：会議室「ガーネット」

13:15～13:25 (10 min)	<p>【日本側】①山際大志郎 経済産業副大臣 ②中東協力センター 松永理事長、弘田専務理事、中西常務理事 ③経済産業省 通商政策局 岡田中東アフリカ課長</p> <p>【オマーン側】①オマーン農林漁業省 オウフィ漁業担当次官 ②ムスラヒ駐日オマーン大使 ③オマーン投資輸出庁 ファルシ投資促進担当局長 等</p>
-------------------------	--

(2) フォーラム

参加人数：263名（日本側233名、オマーン側30名）

・主催者代表挨拶

13:30～13:40 (10 min)	・一般財団法人 中東協力センター 松永理事長
-------------------------	------------------------

・来賓挨拶

13:40～14:00 (20 min)	<p>・山際大志郎 経済産業副大臣 ・オマーン農林漁業省 オウフィ漁業担当次官 ・ムスラヒ駐日オマーン大使</p>
-------------------------	---

・プレゼンテーション

14:00～14:20 (20 min)	演 題	オマーン概要
	発表者	日本オマーンクラブ 遠藤晴男 会長
14:20～14:40 (20 min)	演 題	オマーンの投資機会
	発表者	オマーン投資輸出庁 ファルシ投資促進担当局長
14:40～15:00 (20 min)	演 題	漁業セクターでの投資機会を創出するプロジェクトと政策
	発表者	オマーン農林漁業省 オウフィ漁業担当次官
15:00～15:20 (20 min)	コーヒー・ブレイク	
15:20～15:40 (20 min)	演 題	ドゥクム経済特区の魅力
	発表者	ドゥクム経済特区公社 バルシ促進担当取締役
	演 題	将来のハブに向かって
	発表者	ドゥクム港 ベウメウレン商業担当取締役
15:40～16:00	演 題	オマーン・オイル・カンパニー ～オマーンの未来への投資～

(20 min)	発表者	オマーン・オイル・カンパニー カルシ新規ビジネス管掌副社長
16:00～16:20 (20 min)	演 題	オマーンにおける鉄道プロジェクト概要
	発表者	オマーン鉄道会社 アルラシディ通信担当部長
16:20～16:40 (20 min)	演 題	観光セクターでの投資可能性
	発表者	オマーン観光省 ヒナイ計画・フォローアップ・情報担当局長代理
16:40～17:00 (20 min)	コーヒー・ブレイク	
17:00～17:20 (20 min)	演 題	オマーン王国 ～永遠のパートナー～
	発表者	双日株式会社 井上修平 顧問（元執行役員・中東・アフリカ総支配人）
17:20～17:55 (35 min)	質疑応答	

・閉会挨拶

17:55～18:00 (5 min)	オマーン投資輸出庁 ファルシ投資促進担当局長
------------------------	------------------------

### (3) レセプション

参加人数：224名（日本側194名、オマーン側30名）

18:30～20:00 (1.5 hours)	1 主催者挨拶 <ul style="list-style-type: none"> <li>・一般財団法人 中東協力センター 松永理事長</li> <li>・オマーン農林漁業省 オウフィ漁業担当次官</li> </ul> 2 来賓挨拶 <ul style="list-style-type: none"> <li>日本・オマーン友好議員連盟 <ul style="list-style-type: none"> <li>・西村康稔 内閣府副大臣 （同議員連盟事務局長、日本・オマーン協会会長）</li> <li>・伊藤忠彦 衆議院議員</li> </ul> </li> </ul> 3 その他 <ul style="list-style-type: none"> <li>・山際大志郎 経済産業副大臣 代理が参加</li> </ul>
----------------------------	--

### <2014年10月24日（金）09:30～12:30>

#### (1) B to B ミーティング

- ・会場：ケンジントン テラス
- ・個別面談件数：43

#### (2) Site Visits（ポストツアー）

- ・東芝未来科学館
- ・住友電気工業 横浜製作所 他

**2014年1月安倍総理オマーン訪問時共同声明（抜粋）**

**The Joint Communique between Oman and Japan in January, 2014 (Excerpt)**

安倍晋三日本国総理大臣閣下は、2014年1月9日にオマーン国を訪問し、1月10日に出国した。安倍総理は、訪問中にカブース・ビン・サイード・アル・サイード国王陛下と会談を行った。日本国民を代表し、安倍総理は、2011年3月に起こった東日本大震災を受けたオマーン国による日本国への寛容で人道的な支援に深い感謝の意を表した。オマーン国と日本国の両国は、二国間関係が継続的に発展していることに満足の意を表し、両国間のあらゆるレベル及び分野における協力とパートナーシップを更に強化する意思を表明した。

His Excellency Mr. Shinzo Abe, Prime Minister of Japan, visited the Sultanate of Oman on the 9th of January and departed on the 10th of January 2014. During the visit, Prime Minister Abe met with His Majesty Qaboos bin Said, Sultan of Oman. On behalf of the people of Japan, Prime Minister Abe expressed Japan's deep appreciation for Oman's generous and humanitarian support to Japan in response to the Great East Japan Earthquake occurred in March of 2011. Both Oman and Japan expressed their satisfaction with the continually growing bilateral relations, as well as the intent to further strengthen partnership and cooperation between the two countries on all levels and fields.

2. 経済分野における協力

双方は、両国間の貿易と投資を更に促進すること、及び、関連する団体間の関係と両国間のビジネス促進のための他の二国間協力を支援し強化するために取り組むことの重要性を表明した。これに関連して、双方は、オマーン投資輸出庁と中東協力センター（JCCME）との協力の進展及びオマーン投資フォーラムを2014年に東京で開催するとの両者の意思を歓迎した。

2. Cooperation in Economic Fields

Both sides expressed the importance of further promotion of trade and investment between the two countries and working towards supporting and enhancing the relationships between the relevant organizations and other bilateral cooperation to promote business between the two countries. In this regard, both sides welcomed the development of cooperation between the Omani Public Authority for Investment Promotion and Export Development and Japan Cooperation Center for the Middle East (JCCME) and their intention to hold the Oman Investment Forum in Tokyo in 2014.



フォーラム全景



山際経済産業副大臣挨拶



オマーン農林漁業省 オウフィ次官挨拶



ムスラヒ駐日オマーン大使挨拶



西村内閣府副大臣 レセプション挨拶



伊藤衆議院議員 レセプション挨拶



Site Visit 住友電気工業